

平成28年度第8回SPODネットワークコア運営協議会 議事次第

日時：平成29年2月17日（金） 13：15～14：15

場所：各コア校（遠隔配信）

議題：

1. 平成28年度SPOD事業経費について

- 平成28年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業収支報告書（案）
【資料1-1】…P1
- 平成28年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業経費支出内訳（案）
【資料1-2】…P3

2. 平成28年度SPOD内講師派遣について

- 平成28年度SPOD内講師派遣アンケート結果
【資料2】…P7
- 平成28年度SPOD内講師派遣アンケート結果（回答校名入）
【参考資料1-1】…P13
- SPOD内講師派遣実施状況一覧
【参考資料1-2】…P17

3. 平成29年度SPOD内講師派遣について

- 平成29年度SPOD内講師派遣プログラム一覧（担当大学別）
【資料3-1】…P19
- 平成29年度SPOD内講師派遣プログラム一覧（開催県別）
【資料3-2】…P21
- 平成29年度SPOD内講師派遣事業実施にかかる手続き等について
【資料3-3】…P23
- 平成29年度SPOD内講師派遣プログラム希望理由等
【参考資料2-1】…P25
- 平成29年度SPOD内講師派遣プログラム一覧（希望プログラム別）
【参考資料2-2】…P29
- 平成29年度SPOD内講師派遣プログラム概要
【参考資料2-3】…P31

4. 四国地区大学教職員能力開発ネットワークにおけるスタッフ・ディベロップメント・コーディネーターの資格認定について

- SPODネットワークコア運営協議会SD専門部会（書面審議）議事要旨
【資料4-1】…P37
- SPOD-SDC認定推薦書及び活動実績（香川大学 石原卓也）
【資料4-2】…P39
- 四国地区大学教職員能力開発ネットワークにおけるスタッフ・ディベロップメント・コーディネーターの資格認定に関する申合せ
【参考資料3】…P41

5. SPOD関係の事務連絡等について

- SPOD関係の事務連絡等について
【資料5-1】…P47
- 各加盟校で開催するプログラム等周知を希望する場合の流れ
【資料5-2】…P49

6. 平成28年度SPOD研修プログラム実施状況について

- 平成28年度SPOD研修実施状況
【資料6】…P51
- 平成28年度SPOD加盟校教職員プログラム受講状況（設置形態別）
【参考資料4-1】…P53
- 平成28年度SPOD加盟校教職員プログラム受講状況（県別）
【参考資料4-2】…P55

平成 28 年度 SPOD 内講師派遣事業についてのアンケート 集計結果

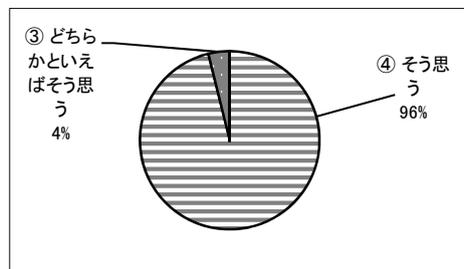
SPOD 内講師派遣事業実施校：22 校

アンケート回答数：22 校

回答者：計 26 名（内訳：FD 担当 19 名，SD 担当 4 名，事務担当 3 名）

1. SPOD 内講師派遣事業を来年も継続したらいいと思いますか。

	回答数	割合
④ そう思う	25	96.2
③ どちらかといえばそう思う	1	3.8
② どちらかといえばそう思わない	0	0.0
① そう思わない	0	0.0
計	26	100.0



2. SPOD 内講師派遣事業により、学内でどのような成果や変化がありましたか。

1	<ul style="list-style-type: none"> ・講師から直接話を聞くことで、学内のFD活動への意識が高まるとともに、理解も深まってきた。 ・グループワークを通じた研修により、研修内容の実践が行いやすくなったという意見が多い。 ・授業や業務をより効果的に行うためには、学生への対応をどのようにすればよいかについて絶えず研修していくことが大切であるという意識が強まってきた。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会の中のグループワークによってうきぼりとなった本学の課題について早急に話し合いの場をもった。次年度、カリキュラムを変更することとなった。 ・教員—職員間の意見交換の場を持つことができ、相互理解を深めることができた。
3	特に大きな成果や変化はないが、参加教員にとってはアクティブ・ラーニングについての理解が深まった。また、学内でFDを所掌する能力開発部において、SPOD講師派遣事業について議題として取り上げるなど、委員の間でもSPODに関する関心がより高まった。
4	講師派遣事業において様々なテーマを扱っていただけることで、本学組織または職員のニーズに応じた講座が提供できている。
5	女子教育や教職協働などをテーマとした学内ワークショップを9月に開催した。また、新たなSD委員会規程作成に向けて、作業を進めている。
6	学内全体の成果や変化を検証することはできなかった。IRの基本的知識が身に付き、少人数グループで教育改善（学習支援）について討議・発表できたことを通じて、職員間で、多様な意見があることがわかった。教員については、研修後の各自の授業を見直したり、工夫するきっかけになったことは間違いない。
7	今回のFDの中で、本学にとって特に有意義だったのは、文科省の指示による3つのポリシーの明示化について重要なヒントが得られたことである。ディプロマポリシーで掲げた目標を到達するために、それに対応したカリキュラムポリシーを策定するだけでなく、「学力の3要素」を盛り込んだアドミッションポリシーとの整合性についても示唆が得られた。 また、ディプロマポリシーとは異なり、愛媛大学が学生の到達すべき方向性として掲げる愛大コンピテンシーについても、本学に照らして示唆するところがあった。特に正規のカリキュラム（正課教育）以外に、準正課教育と正課外教育をコンピテンシー育成の中に位置づけていることが興味深かった。

8	平成28年度の講師派遣事業は、「講義VTR簡単作成ワークショップとアクティブ・ラーニングへの活用」というテーマで、学生の自学自習用のVTR資料の具体的な作成方法について学ぶことができた。動画を含む資料の作成は難しいと思い込んでいた教員も比較的簡単にできることを知り、動画資料の作成のハードルが下がった。
9	SPOD講師派遣事業で質の高い講師による研修を重ねることで教官自身の教育力に自信を持てるようになったと感じています。多くの教職員が研修で得られたスキルを実際の教育の場で発揮し、その成果を実感しつつある段階と認識しています。
10	高専の教育現場で起きている事例などについて、どのように対応すれば適切に学生をサポートできるのかを知ることができ、有意義な講演会であった。また、学生や保護者等に対する教員としての心構えについて理解を深めることができた。
11	講師の先生より紹介された、学生と双方向でやり取りするコミュニケーションツール「応答カード」が非常に好評でした。 <u>研修後、参加された総合科学部教員から自分の授業で使いたいと問い合わせがあり、総合教育センターの方で「応答カード」を作成し、貸出を行っている。</u>
12	参加教員の授業改善意識が向上した。参加教員間の相互交流が強まった。
13	・大学、短期大学の現場では、多様な教育活動が展開されている。その中で、近年各教員の資質の向上とともに、教育の質の保証への意識が上がってきたように思う。シラバスの書き方やアクティブラーニングを念頭に置いた授業構成等に、時代の変化に対応しようとする姿勢が感じられる。 ・ <u>授業評価アンケートの結果をもとに、今後の改善策を立て、PDCAサイクルの観点から伸長させる方策を記入していく試みを開始した。</u>
14	「ハラスメント」に関して特段目立った動きは見られないものの、ハラスメントの定義を再確認し、他者の立場になって自らの言動を考える視点が養われた。プログラム終了後のアンケートにおいても、高い割合で満足している様子が伺える。教職員1人ひとりが気をつけようとする意識が定着しつつあると感じている。
15	本校は、平成26年度文部科学省大学教育再生加速プログラムに採択された。この事業の中では教学IRを担当できる教員の育成にも取り組んでいる。各コースに担当者を配し、コースごとのリサーチクエストを分析できるようにしている。この担当者から、一般の教員に教学IRの知識や活用意識が不足しており、リサーチクエストを立てることも難しいという意見が聞かれたことから今回のテーマを選定した。 参加者の事後アンケートからは、参加者が少なくて残念だったという意見があった。今回は前期末試験期間中の開催だったことから参加できなかった教員も多かったと思われる。一方、研修会は講演と現実的な課題解決のワークで構成され、ディスカッションやグループ間の情報共有が有意義だったとの声も聞かれ、有意義な研修内容だったと感じている。そして、参加者は身近なデータの活用方法を体験し、教学IRについての意識を高めることができていた。教学IRの活用を意識する教員が増えたと思われることから、学科内各コースのIR担当者は各コースの課題について取り組みやすくなったと考えられる。
16	所属の異なる教員や事務職員とグループワークをしたことにより、各々の見解や状況を知る機会となり、学習支援だけでなく他の場面でも協力することができるようになってきた。
17	外部講師による研修ということで、参加者は良い刺激を受けるとともに、意欲を高める話し方でしたので、参加した職員も理解が深まったと思います。 また、内容についても、大学という組織がどのような論理で動いているのかについて、教員と組織の特徴と論理から学び、チームごとにワークシートに取り組みながら考えることができ、 <u>参加者同士のコミュニケーションも図れ、職場の雰囲気も良くなりました。</u> 今後、より良い大学づくりに大変参考になった研修となりました。

18	講義に関しては、eラーニングについての理解が進む内容であったとの高い評価を得ることができた。 さらに、教材作成についての具体的な方法をもっと学びたいという前向きな意見も出ており、eラーニングシステムの導入により、システムを教育に利用する動きが期待できる。 ただし、教材作成にかかる時間と手間や、学生の負担（時間、タブレットの購入等の金銭面）が増えることを懸念する意見もあり、今後の検討課題である。
19	SPOD講師派遣事業を利用した研修会によってFDに興味を持つ教職員も多いように思われます。
20	授業運営方法等の改善に役立っている。また、他部局や他機関の教職員との交流により、授業改善のヒントをさらに得ることができた。
21	学科・コース、教員職員の枠を超えて交流がさらに促進された。
22	参加者の意識変化はあったと思うが、形としてはまだ見えていない。
23	今年度本学では、大学教育を考えるにあたって、大学組織・行政面からの最新情報と知見を交えた基礎論が重要と考えたことと、このプログラムは教員のFDであり、職員のSDとしても必要な内容であると考え、中井先生の「大学組織を理解する」を受講しました。 当日は、教職員43名が受講し、課題について職種を越えて議論ができ、組織について考える良い契機になったとの感想が多く寄せられた。 今回の事業で目に見えての成果や変化は見られないが、組織理論について知ること、今後の業務を行っていく上でも、大変参考になったと考える。

3. SPOD内講師派遣事業への要望があれば、具体的にお書き下さい。

1	<ul style="list-style-type: none"> ・新任者用、SD研修用など、目的別の講座がもっとあればよい。 ・できる限り他大学の事例などを踏まえた講座内容にしていただければ、より参考になる。 ・グループワークを取り入れた講座内容を増やしてほしい。
2	昨年度に引き続き、SPOD講師派遣プログラムを利用させていただきました。今年度も非常に意義深い時間を過ごすことができ感謝いたしております。今後、FDについては縮小することでしたが、本学においてFDはまだまだ改善の余地があり、今後もSPODを活用し、先生方にご教示いただきたく思っております。今後ともよろしく願いいたします。
3	アクティブ・ラーニングの汎用性の高い実践事例を紹介するような講座があるとよい。
4	実務スキルから大局的な視点での業務改善まで幅広いテーマでご提供いただきたい。
5	多様な学生に対する学習・生活指導や支援についての企画をお願いします。また、これまでは留学生を対象とした講座はなかったと思うので今後の課題として検討をお願いしたい。
6	今後も継続して派遣事業を行ってほしい。
7	高専向けのプログラムが充実してきていることに感謝しています。

8	<p>(要望ではないが)事務職員向けのSDプログラムも用意されているが、「各加盟校につき、1回1プログラム」のため、(教員と事務職員の人数の比率から言っても、どの高専でも)FDプログラムを優先せざるを得ない。</p> <p>また、1高専の事務職員のためだけに講師を派遣してもらうのは、非効率であるとともに、効果も限定的。例えば、一つの高専を主会場として、他高専の事務職員にも開放し、参加可能な事務職員を含めての合同実施であれば、高専間の職員同士でお互いに刺激を受けることにより、それなりの効果が期待される。(当然、四国内の高専間で事前の調整が必要だが)</p> <p>従って、本校としては、SDプログラムに係る講師を派遣してもらう予定はなく、高専機構、人事院四国事務局、中四国の大学が持ち回りで開催する、階層別・業務別の研修会や説明会に職員を派遣することにより人材育成を図ることとしている。</p>
9	<p>新設あるいは設置からの時間が短い大学、大学院、学部や学科を対象としたSPOD講師派遣があればと思っています。 本学は大学院設立3年目であり大学院での教育に不慣れた教官もあり、教育力の蓄積が十分でない大学院でのFD/SD活動の確実な発展の一助となる講師派遣(講演内容)があればと思っています。</p>
10	<p>参加者が学内教員のみだったので、できれば徳島県内の大学や高等専門学校等からも参加があれば、もっと有意義であったと思われます。そのために、出来るだけ早くSPOD加盟校にSPOD講師派遣事業の広報をお願いしたいと思います。</p>
11	<p>講演資料などをネット共有可能とするなど、講師の知見や資料をSPOD事業実施時以外でも活用できる仕組みがあるとありがたい。</p>
12	<p>大学、短期大学の特長の一つといえる、「地域貢献」に繋がる専門職業人材の養成機能を如何に充実させていくかという課題についてのレクチャー等があれば有難い。</p>
13	<p>毎年、実りあるプログラムを開催することができ、感謝しております。これからも本事業を継続していただきたいと願っています。可能な範囲で最新の情報に基づいたプログラムの開発を期待しています。</p>
14	<p>本校は、平成26年度文部科学省大学教育再生加速プログラムに採択され、この事業の中で社会人力・人間力の可視化に取り組んでいる。様々なコンピテンシーを育成するために、正課授業においてどのような授業形態を実施して、どのようにコンピテンシーを評価すればよいか、について模索している。そこで、このようなコンピテンシー育成に関して、一般教員への意識づけと動機づけとなる講師派遣事業内容を期待している。</p>
15	<p>SPOD講師派遣事業以外に研修を行う際に、講師を探したり連絡を取ったりに手間取ることがあるので、一人目は無料、二人目以降は有料で派遣するシステムがあってもよいと思う。</p>
16	<p>今後も、SPOD講師派遣事業を継続して実施していただければと思います。</p>
17	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的な授業評価の在り方について ・専門職養成の大学における障害学生の支援に関することについて
18	<p>学内だけでFD活動のための研修会の講師を探すのはなかなか難しいなか、FDに関する専門の講師を派遣していただけるこの制度は非常にありがたいと思います。</p>
19	<p>いつもお世話になっています。本学では教職協働の貴重な研究の機会となっています。</p>
20	<p>大学院教育に関する研修テーマ・講師をご検討いただきたい。</p>
21	<p>SPODで行われているプログラムについて、専門性の部分があり、難しいことがあるため全ての分野を本学の教員がカバーできるわけではないため、講師派遣で専門家による教授があり大変助かっている。</p> <p>今後も行われる大学改革に向けて、講師派遣プログラムもマンネリ化するのではなく、常に新しい提案や示唆ができる講義内容であっていただきたい。</p>

4. SPOD全体への要望があれば、具体的にお書き下さい。

1	遠隔配信する講座等の内容が、過去のものと同じ場合は、「何年度のものと同じ内容です」という表記があると、受講する人が重複受講しなくてよいので助かる。
2	フォーラムや研修会を定期的に行っていただき、本学教職員の研鑽の場として活用させていただいております。今後とも派遣事業、研修会等を継続して開催していただけることを期待しております。
3	SPOD講師派遣事業について、その報告並びにアンケート結果を加盟校に公表すれば、次年度のSPOD講師派遣事業を選ぶ際に役立つのではないかと考えます。
4	どんどん講師の輪を広げて、講座の多様性が高まることを期待しています。
5	学生及び社会のニーズに対応した実践的、専門的なプログラムを期待しています。
6	プログラムが豊富なだけに、関心はあっても参加できない教職員が多いと予想されます。それだけに講師派遣事業はたいへん貴重な研修の機会です。ぜひこの取り組みを継続していただきたいと思います。宜しく申し上げます。
7	毎年、SPODフォーラムの開催時期と研修会（要参加）や学会が重なるので、一週間早めて頂けると参加しやすくなります。
8	FD、SDとも、香川県で開催の講座を増やしていただければ、参加しやすくなりますので、ご検討いただければと思います。
9	毎年多彩なメニューを用意していただきありがとうございます。
10	本企画は大学のFD経費やFD企画実施においてとても有用で助かっています。

平成29年度SPOD内講師派遣プログラム一覧(担当大学別)(案)

担当大学名	担当講師名	No.	ジャンル	プログラム名	プログラム希望大学(派遣先所在県別)			
					愛媛県	徳島県	高知県	香川県
愛媛大学	小林忠資先生	7	授業改善・教授法	受講生が楽しく集中して参加する授業の雰囲気作り	環太平洋大学短期大学部			
	村田先生	28	業務改善	チームビルディング			高知県立大学・高知短期大学・高知工科大学	
	清水先生	29	業務改善	教学IR入門			高知大学	
	高橋先生	30	業務改善	職員のための経験学習	今治明德短期大学			
	野本先生	38	学生支援	現代学生の理解と関わり方	松山大学・松山短期大学			
	野本先生	38	学生支援	現代学生の理解と関わり方	松山東雲女子大学・松山東雲短期大学			
	野本先生	38	学生支援	現代学生の理解と関わり方		徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部		
	野本先生	38	学生支援	現代学生の理解と関わり方				香川短期大学
	吉田一恵先生	35	人材育成・人事制度	大学職員に必要な能力と専門性				香川大学
	吉田一恵先生	35	人材育成・人事制度	大学職員に必要な能力と専門性				高松大学・高松短期大学
	吉田一恵先生	35	人材育成・人事制度	大学職員に必要な能力と専門性				香川県立保健医療大学
	吉田一恵先生	41	危機管理	大学教職員のための危機管理		四国大学・四国大学短期大学部		
徳島大学	吉田博先生	10	授業改善・教授法	アクティブ・ラーニング入門	愛媛大学			
阿南工業高等専門学校	坪井先生	15	高専向け	高専における学生クライシスとの対峙	弓削商船高等専門学校			
高知大学	杉田先生	7	授業改善・教授法	受講生が楽しく集中して参加する授業の雰囲気作り			高知学園短期大学	
	立川先生	9	授業改善・教授法	アクティブラーニング実践(試験紙法)	新居浜工業高等専門学校			
	立川先生	9	授業改善・教授法	アクティブラーニング実践(試験紙法)		阿南工業高等専門学校		
	立川先生	9	授業改善・教授法	アクティブラーニング実践(試験紙法)			高知工業高等専門学校	
	塩崎先生	13	プログラム開発	授業アンケートを見直しませんか？ ～アンケートの効果的実施と活用方法～	愛媛県立医療技術大学			
香川大学	杉田先生	38	学生支援	現代学生の理解と関わり方		徳島工業短期大学		
	葛城先生,佐藤先生	8	授業改善・教授法	大人数講義を魅力的にするテクニック		徳島大学		

平成29年度SPOD加盟校内講師派遣プログラム一覧(開催県別)(案)

※講師名は加盟校には個別連絡						
県名	大学等名	ジャンル	No.	プログラム名	講師担当校	講師
徳島	徳島大学	授業改善・教授法	8	大人数講義を魅力的にするテクニック	香川大学	葛城先生, 佐藤先生
	四国大学・四国大学短期大学部	危機管理	41	大学教職員のための危機管理	愛媛大学	吉田一恵先生
	徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部	学生支援	38	現代学生の理解と関わり方	愛媛大学	野本先生
	徳島工業短期大学	学生支援	38	現代学生の理解と関わり方	高知大学	杉田先生
	阿南工業高等専門学校	授業改善・教授法	9	アクティブラーニング実践(試験紙法)	高知大学	立川先生
香川	香川大学	人材育成・人事制度	35	大学職員に必要な能力と専門性	愛媛大学	吉田一恵先生
	香川県立保健医療大学	人材育成・人事制度	35	大学職員に必要な能力と専門性	愛媛大学	吉田一恵先生
	高松大学・高松短期大学	人材育成・人事制度	35	大学職員に必要な能力と専門性	愛媛大学	吉田一恵先生
	香川短期大学	学生支援	38	現代学生の理解と関わり方	愛媛大学	野本先生
愛媛	愛媛大学	授業改善・教授法	4	アクティブ・ラーニング入門	徳島大学	吉田博先生
	愛媛県立医療技術大学	プログラム開発	13	授業アンケートを見直しませんか？ ～アンケートの効果的実施と活用方法～	高知大学	塩崎先生
	松山大学・松山短期大学	学生支援	38	現代学生の理解と関わり方	愛媛大学	野本先生
	松山東雲女子大学・松山東雲短期大学	学生支援	38	現代学生の理解と関わり方	愛媛大学	野本先生
	今治明德短期大学	業務改善	30	職員のための経験学習	愛媛大学	高橋先生
	環太平洋大学短期大学部	授業改善・教授法	7	受講生が楽しく集中して参加する授業の雰囲気作り	愛媛大学	小林忠資先生
	新居浜工業高等専門学校	授業改善・教授法	9	アクティブラーニング実践(試験紙法)	高知大学	立川先生
	弓削商船高等専門学校	高専向け	15	高専における学生クライシスとの対峙	阿南工業高等専門学校	坪井先生
高知	高知大学	業務改善	29	教学IR入門	愛媛大学	清水先生
	高知県立大学・高知短期大学・高知工科大学	業務改善	28	チームビルディング	愛媛大学	村田先生
	高知学園短期大学	授業改善・教授法	7	受講生が楽しく集中して参加する授業の雰囲気作り	高知大学	杉田先生
	高知工業高等専門学校	授業改善・教授法	9	アクティブラーニング実践(試験紙法)	高知大学	立川先生

※希望なし: 聖カタリナ大学、鳴門教育大学、香川高等専門学校

平成29年度SPOD内講師派遣事業実施にかかる手続き等について（案）

SPOD事務局（愛媛大学教育学生支援部教育企画課）

平成29年実施予定のSPOD内講師派遣プログラムについては、以下のとおり取り扱いますので、ご確認願います。

(1) 講師の旅費・謝金について

①SPOD内講師派遣にかかる講師の旅費・謝金について

SPOD内講師派遣プログラムは、1法人あたり1回無料でご利用いただける制度です。

貴機関から講師へ旅費・謝金をお支払いいただく必要はありません。

SPOD事務局より、講師所属事務担当者に旅程等確認の後SPOD経費で旅費を支給します。

また、謝金は、支給いたしません。（「共同事業契約書」の締結に伴い、本講師派遣事業が各加盟校の業務となることによる）

②2回目以降の講師派遣等をご希望の場合

2回目以降の講師派遣等をご希望の場合は、SPOD内講師派遣プログラム(SPOD事業)とはなりません。

直接講師所属機関（事務担当等）に派遣可否を確認してください。

なお、2回目以降の講師派遣等にかかる講師への旅費・謝金は講師所属機関の兼業規程等必要手続きをご確認の上、貴機関よりお支払いください。

(2) 加盟校外の教職員のプログラム参加について

SPOD内講師派遣事業その他SPODプログラムはSPOD加盟校（四国地区大学・短大・高専 ※四国学院大学を除く）教職員は無料でご参加いただけますが、SPOD非加盟校の教職員が参加の場合は原則研修料が必要となります。加盟校外教職員の参加希望がある場合は、事前にSPOD事務局までご相談ください。

(3) SPOD内講師派遣プログラム実施要項等の送付について

講師の旅費手続き等の際に必要となりますので、担当講師に確認いただいた上で、実施要項等をプログラム開始1ヶ月前までにSPOD事務局までメールでご送付願います。

(4) 研修事後アンケートについて

今後のプログラム改善の参考にいたしますので、別添講師派遣プログラムアンケート（受講者対象）の実施をお願いいたします。受講者数分印刷して配付いただき、回収後は速やかに以下の宛先に送付願います。

なお、貴校独自のアンケートや講師が独自にアンケートを実施する場合には、SPOD事務局までお知らせください。

（送付先）〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番地 愛媛大学 教育企画課教育企画チーム 宛

(5) 研修の完了報告について

講師派遣事業の実績として活動報告書等に掲載させていただく予定ですので、プログラム終了後、速やかに、完了報告書をSPOD事務局までメールでご送付願います。記入の際は別添の完了報告書様式及び記入例をご参照ください。

(6) 年度末の実施責任者対象のアンケート実施について

研修後の学内での変化や効果を調査するため、年度末に研修実施責任者対象のアンケートを実施しております。平成30年1月15日までに、SPOD事務局までメールでご送付願います。

実施時期が締切日以降の場合は、プログラム終了次第提出してください。

（問い合わせ・回答先）

SPOD事務局（愛媛大学教育学生支援部教育企画課）

濱元, 松崎, 安井

TEL 089-927-9154

E-mail spod@stu.ehime-u.ac.jp

（様式等は添付省略）

平成 28 年度 SPOD ネットワーク コア 運営 協議会
SD 専門部会（書面審議）議事要旨

- 1 審議期間 平成 29 年 1 月 26 日（木）～2 月 7 日（火）
- 2 出席者 別紙のとおり
- 3 議 題

(1) SPOD—スタッフ・ディベロップメント・コーディネーターの資格認定について

このことについて、資料 1-1～2 及び参考資料 1 に基づき、書面審議を行った結果、スタッフ・ポートフォリオについて一部加筆修正の上、資格認定基準を満たしていると委員全員から認められたため、平成 29 年 2 月 17 日（金）開催の第 8 回 SPOD ネットワーク コア 運営 協議会に付議することとした。

【スタッフ・ポートフォリオ修正箇所】

- ・「2015 年度の記録」欄を「2015 年及び 2016 年の記録」欄に修正の上、内容を加筆した。

別紙様式 1

平成 29 年 1 月 13 日

SPOD - SDC 認定推薦書

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク会長 殿

(所属・職名) 香川大学 経営管理室 給与福利グループ・リーダー
 (氏 名) 田中 正昭



以下の者については、他者の模範となり得る人物であり、下記の SPOD - SDC 資格認定基準を満たしますので、スタッフ・ポートフォリオ*1 を添え、SPOD - SDC に推薦いたします。

(大学名・職名) 香川大学・チーフ (氏名) 石原 卓也

記

1. SPOD - SD (又は自大学における SD) 講師を務めることができる。
2. 職員のキャリアプランニングをサポートすることができる。
3. 大学等における職員人材育成ビジョンの構築方法について説明することができる。
4. 大学等における SD プログラムの企画・立案ができる。
5. スタッフ・ポートフォリオの有益性を説明することができる。

(裏面に活動実績)

*1 ただし、すでに教員職に就いており、スタッフ・ポートフォリオの作成が難しい場合は、ティーチング・ポートフォリオ、アカデミック・ポートフォリオに置き換えることができるものとする。

以下は、SPOD-SDC資格認定基準に関わる活動実績

1. SD講師実績 (日時/研修名/場所) ※SPOD外での講師経験も可

- ・平成23年8月24日/SPODフォーラム2011 職場で使えるグループワーカー効果的な実践手法/愛媛大学(SPOD内研修)
- ・平成25年8月1日/財務部内部研修「大学改革クロニクルとSD論」/香川大学(自大学研修)
- ・平成25年10月18日/大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルI)～プレゼンテーション入門編/愛媛大学(SPOD内研修)
- ・平成26年9月5日/平成26年度若手職員研修/香川大学(自大学研修)
- ・平成29年1月24日25日/第1回国立大学附属病院経営分析WS/東京医科歯科大学(SPOD外研修・予定)

2. 職員のキャリアプランニングサポート実績

- ・次世代リーダー養成ゼミナールにおいて平成23年6月9日に「メンター入門」を受講し、平成23年11月24日「メンタリング実践II」において第2期生に対してメンタリングを行った。
- ・平成28年10月14日～16日「SDC養成講座in名古屋」において「人材育成ビジョンの必要性について理解する」、「組織の人材育成ビジョン作成WS」、「メンタリングを実践する」及び「個人のビジョン作成WS」を修了している。また、定期的に職場内で部下とミーティングを行い、キャリアプランのサポートを行っている。

3. 大学等における職員人材育成ビジョンに関わった実績

- ・平成28年10月14日～16日「SDC養成講座in名古屋」において「人材育成ビジョンの必要性について理解する」、「組織の人材育成ビジョン作成WS」、及び「個人のビジョン作成WS」を修了している。また、定期的に職場内で部下とミーティングを行い、キャリアプランのサポートを行っている。

4. 大学等におけるSDプログラムの企画・立案の実績

- ・平成26年度自大学若手職員研修(平成26年9月5日)を企画・立案し、講師を務めた。
- ・平成28年度教職員能力開発拠点(愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室)主催、名古屋で開催された「SDC養成講座」(平成28年10月14～16日)を修了している。
- ・平成29年1月24日25日に東京医科歯科大学で行われる、第1回国立大学付属病院経営分析WSの企画・立案に参加している(ファシリテーターを務める予定)。

5. スタッフ・ポートフォリオに関する実績

※1～4で総合的に基準を満たすと判断した。

SPOD関係の事務連絡等について

SPOD加盟校が開催するプログラム周知については、原則プログラムガイド※1掲載により行いますが、以下プログラム及び各種事務連絡については、SPOD事務局からメール等で連絡いたします。以下に記載以外のプログラムであっても、メール等で連絡する場合があります。

なお、自大学開催のプログラム周知を希望の場合は、別紙2「各加盟校で開催するプログラム等周知を希望する場合の流れ」をご確認ください。

※1 次年度プログラムガイドは5月上旬頃までに各加盟校あて郵送予定です。

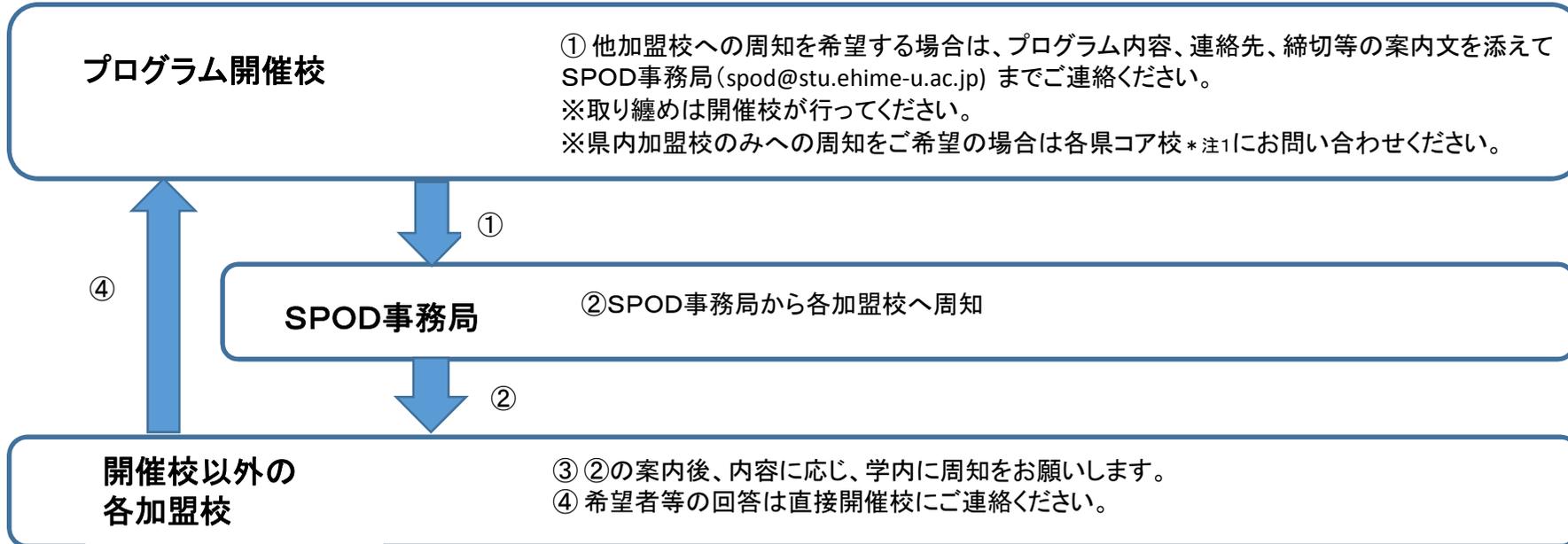
※2 △については、原則開催校から加盟校への周知依頼があった場合に周知します。

プログラム名等		SPOD事務局→各加盟校への連絡			取り纏め (原則)	備 考
		FD担当 者あて	SD担当 者あて	事務担当 者あて		
プログラム ガイド 関係	以下のFDプログラム ・ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ ・アカデミック・ポートフォリオ作成ワークショップ ・新任教員研修（授業設計WS，よりよい授業のためのFDWS， 授業デザインWS，学生の学びを支援する授業準備WS） ※上記であっても、プログラムガイドのみの記載とし、個別に周知しない場合もあります。詳しくはプログラムガイド掲載連絡先にご確認ください。			△※2	必要	・左記プログラムを担当するコア校が、加盟校への周知を希望する場合は別紙2をご確認ください。
	以下のSDプログラム ・大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修 ・次世代リーダー養成ゼミナール ・職員のための講師養成講座 ※大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修（新任教員研修）を愛媛大学以外で開催する場合は別途担当コア校宛て周知方法等を連絡します。		○	○	必要	
	遠隔配信プログラム（プログラムガイドに遠隔配信マークのあるプログラム）			○	必要	・遠隔配信システムの都合上、原則配信校を含め5機関までの遠隔配信となります。詳細は別途SPOD事務局からお知らせします。
	SPODフォーラム			○	不要	
	講師派遣プログラム（派遣手続き関係）			○	—	
	講師派遣プログラム（周知関係）			△※2	—	・周知希望のプログラム等ございましたら、別紙2をご確認ください。 ・内容等については、プログラムガイド、周知文等掲載連絡先に個別にお問い合わせください。
	その他FD/SDプログラム			△※2		
その他加盟校から周知依頼のあった事項			△※2			
その他	その他加盟校、全国高等教育機関から周知依頼のあった事項			△※2		
	総会、次年度プログラムガイド作成、その他SPOD運営に関する事項			○	必要	

ご不明な点がございましたら、SPOD事務局（spod@stu.ehime-u.ac.jp）へお問い合わせください。

各加盟校で開催するプログラム等周知を希望する場合の流れ

各加盟校（コア校含む）が、自大学で開催するプログラム等の他加盟校への周知（プログラムガイド掲載の有無を問わない）を希望する場合は、原則以下の手順により周知しますのでご確認ください。



*注1 コア校 :

【愛媛県】 SPOD事務局・愛媛大学 教育学生支援部教育企画課教育企画チーム(SPOD担当)

電話 089-927-9154 / メール spod@stu.ehime-u.ac.jp

【徳島県】 徳島大学 学務部教育支援課教育企画室(SPOD担当)

電話 088-656-7686 / メール kykikakuk@tokushima-u.ac.jp

【香川県】 香川大学 教育・学生支援室学務グループ(SPOD担当)

電話 087-832-1186 / メール gakusei1@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

【高知県】 高知大学 学務課教育支援室総務係(SPOD担当)

電話 088-844-8144 / メール y-spod@kochi-u.ac.jp

研修プログラム実施状況(平成28年度)

平成29年2月1日現在

日 程	プログラム名	開催大学	受講者数			内訳人数			参加校数		満足度 %	定員 人
			対面	遠隔	計	教員	職員	その他	対面	遠隔		
4月												
4月5日(火)	効果的なグループワークの進め方 <春期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	5	0	5	4	1	0	1	0	100	40
4月5日(火)	学生の学びやすさと学習意欲を高める授業設計-課題分析図の活用- <春期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	3	0	3	2	1	0	1	0	100	24
4月5日(火)	アクティブラーニング入門セミナー <春期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	7	0	7	5	2	0	1	0	100	40
4月6日(水)	学習評価の基本 <春期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	6	0	6	6	0	0	1	0	100	40
4月6日(水)	会議マネジメント <春期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	13	0	13	13	0	0	1	0	84.6	40
4月6日(水)	大学授業入門	高知大学	7	0	7	7	0	0	1	0	100	40
5月												
5月9日(月)~11日(水)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修(レベルI)第1回[新任職員研修]	高知大学	63	0	63	0	63	0	11	0	98.4	80
5月23日(月)	クリッカーで教育・研究が変わる!	香川大学	9	0	9	9	0	0	1	0	88.9	30
5月26日(木)~28日(土)	次世代リーダー養成ゼミナール(第1回)	愛媛大学	12	0	12	0	12	0	8	0	-	10
5月27日(金)	大学マネジメントセミナー(第1回)「高等教育政策論」	愛媛大学	27	0	27	6	21	0	9	0	92	40
5月28日(土)	大学マネジメントセミナー(第1回)「大学行政管理論(日米比較)」	愛媛大学	26	0	26	2	24	0	9	0	100	40
6月												
6月16日(木)~17日(金)	職員のための講師養成講座(第1回)「総論」	愛媛大学	9	0	9	0	9	0	5	0	100	20
6月18日(土)~19日(日)	授業設計ワークショップ	徳島大学	15	0	15	15	0	0	2	0	86.7	30
7月												
7月2日(土)~3日(日)	授業デザインワークショップ(第26回)	愛媛大学	17	0	17	17	0	0	5	0	100	20
7月8日(金)	ティーチング・ポートフォリオ更新ワークショップ	愛媛大学	2	0	2	2	0	0	2	0	100	10
7月9日(土)~10日(日)	ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ	愛媛大学	13	0	13	13	0	0	3	0	100	10
7月12日(火)	管理監督者のためのメンタルヘルス研修会	愛媛大学	42	0	42	4	38	0	9	0	100	40
7月21日(木)~23日(土)	次世代リーダー養成ゼミナール(第2回)	香川大学	12	0	12	0	12	0	8	0	-	10
7月22日(金)	大学マネジメントセミナー(第2回)「高等教育史」	香川大学	23	0	23	1	22	0	9	0	90.9	40
7月23日(土)	大学マネジメントセミナー(第2回)「高等教育戦略論」	香川大学	23	0	23	1	22	0	9	0	100	40
8月												
8月18日(木)	プロジェクトマネジメント <夏期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	9	0	9	3	3	3	2	0	100	40
8月19日(金)	学生を眠らせない講義法のコツ <夏期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	6	39	45	44	1	0	1	5	100	40
8月19日(金)	ルーブリック評価入門 <夏期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	7	0	7	6	1	0	2	0	100	30
8月19日(金)	講義のための話し方入門 <夏期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	5	34	39	36	3	0	2	5	91.4	40
8月23日(火)	FD担当者研修	愛媛大学	11	0	11	9	2	0	6	0	100	30
8月24日(水)	社会連携系職員養成プログラムレベルI 地域特性論-地域課題の抽出と住民による解決に向けての合意形成づくり※SPODフォーラム2016	愛媛大学	25	0	25	10	15	0	11	0	100	36
8月25日(木)	国際連携系職員養成プログラムレベルI 海外派遣入門 ※SPODフォーラム2016	愛媛大学	56	0	56	18	36	2	9	0	90.6	60
8月25日(木)	トップリーダーセミナー 大学ガバナンスとリーダーシップ ※SPODフォーラム2016	愛媛大学	87	0	87	18	68	1	11	0	75	90
8月30日(火)~31日(水)	学生の学びを支援する授業準備ワークショップ	高知大学	9	0	9	9	0	0	3	0	100	40
8月31日(水)~9月2日(金)	授業デザインワークショップ(第27回)	愛媛大学	20	0	20	20	0	0	7	0	100	30
9月												
9月6日(火)	講義に小グループ・ペア学習を取り入れた授業デザイン -考え方と進め方-	高知大学	7	0	7	7	0	0	4	0	100	30
9月6日(火)	はじめてみよう! アクティブ・ラーニング	高知大学	5	0	5	5	0	0	4	0	100	40
9月6日(火)	大人数講義法の基本 <夏期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	0	30	30	22	8	0	0	3	93.1	30
9月7日(水)	グループワークの技法	高知大学	3	0	3	3	0	0	3	0	100	30
9月7日(水)	学生の声を生かした授業デザイン~教育心理学の視点から~※開催中止	高知大学	0	0	0	0	0	0	0	0	-	30
9月7日(水)~8日(木)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修(共通科目)	愛媛大学	27	0	27	0	27	0	7	0	100	40
9月9日(金)	効果的なeラーニング活用方法(超入門編) <夏期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	3	0	3	2	1	0	2	0	100	24
9月12日(月)	英語で授業をしたい教員のためのワークショップ <夏期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	10	0	10	10	0	0	6	0	100	40
9月13日(火)	学習者の学習意欲を高める授業設計を行うためのインストラクショナル・デザイン(ID)入門-ARCS動機づけモデルの活用- <夏期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	5	0	5	5	0	0	2	0	100	24
9月15日(木)	パワーポイントの基本的な使い方 <夏期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	3	0	3	1	2	0	1	0	100	40
9月15日(木)~16日(金)	新任教員研修会「よりよい授業のためのFDワークショップ」	香川大学	12	0	12	12	0	0	4	0	100	30
9月16日(金)	eラーニング活用(入門編) -学習支援システムMoodleを活用してきめ細やかな学習支援を実現しよう- <夏期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	12	0	12	6	3	3	2	0	91.7	40
9月23日(金)	動画教材作成法 <夏期FD・SDスキルアップ講座>	愛媛大学	13	0	13	11	2	0	2	0	84.6	40
9月23日(金)~25日(日)	ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ<高専対象>	愛媛大学	6	0	6	6	0	0	2	0	100	10
9月23日(金)~25日(日)	アカデミック・ポートフォリオ作成ワークショップ	愛媛大学	2	0	2	2	0	0	2	0	100	5
9月26日(月)	大人数講義をもっとうまくやるためのコツ	香川大学	8	0	8	8	0	0	1	0	100	50
9月26日(月)	始めよう! アクティブ・ラーニング-協同学習-話し合いの技法編-	香川大学	4	0	4	4	0	0	1	0	100	50
9月27日(火)	始めよう! アクティブ・ラーニング-協同学習-教え合いの技法編-	香川大学	6	0	6	5	1	0	2	0	100	50
9月27日(火)	始めよう! アクティブ・ラーニング-協同学習-問題解決の技法編-	香川大学	6	0	6	6	0	0	2	0	100	50
9月27日(火)	TA講習	高知大学	12	0	12	0	0	12	1	0	100	12

日 程	プログラム名	開催大学	受講者数			内訳人数			参加校数		満足度 %	定員 人
			対面	遠隔	計	教員	職員	その他	対面	遠隔		
9月28日(水)	始めよう！アクティブ・ラーニングー協同学習・図解の技法編ー	香川大学	8	0	8	7	1	0	1	0	100	50
9月28日(水)	始めよう！アクティブ・ラーニングー協同学習・文章作成の技法編ー	香川大学	4	0	4	4	0	0	1	0	100	50
9月28日(水)	ピアサポーター養成講座	高知大学	0	0	0	0	0	0	0	0	—	25
9月28日(水)～29日(木)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修(レベルⅢ)	愛媛大学	20	0	20	0	20	0	10	0	100	30
10月												
10月1日(土)～2日(日)	ファシリテーション力養成道場	高知大学	33	0	33	0	0	33	1	0	96.9	36
10月6日(木)～7日(金)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修(レベルⅡ)	愛媛大学	25	0	25	0	25	0	8	0	96	30
10月27日(木)～29日(土)	次世代リーダー養成ゼミナール(第3回)	徳島大学	16	0	16	0	16	0	9	0	—	10
10月28日(金)	次世代リーダー養成ゼミナール(第3回)開放講義「リーダーシップ論Ⅱ」	徳島大学	3	0	3	0	3	0	2	0	—	10
10月28日(金)	次世代リーダー養成ゼミナール(第3回)開放講義「危機管理実践」	徳島大学	9	0	9	0	9	0	4	0	—	10
11月												
11月19日(木)～11日(金)	職員のための講師養成講座(第2回)「マイクロティーチング」※開催中止	愛媛大学	0	0	0	0	0	0	0	0	—	40
11月17日(木)～18日(金)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修(レベルⅠ)第2回	愛媛大学	30	0	30	0	30	0	10	0	100	40
11月26日(土)～27日(日)	スタッフ・ポートフォリオ作成ワークショップ	愛媛大学	11	0	11	0	11	0	3	0	100	16
12月												
12月15日(木)	学生の授業時間外学習を促すシラバス作成法 (12月16日(金)～1月31日(火)eラーニング受講)	愛媛大学	6	42	48	46	2	0	2	8	100	24
12月26日(月)	学生の学びを促すシラバスの書き方	香川大学	8	0	8	8	0	0	3	0	100	50
12月26日(月)	基礎から学ぶ学習評価法	香川大学	9	0	9	9	0	0	3	0	100	50
12月27日(火)	学生参加型授業の技法	香川大学	9	0	9	9	0	0	3	0	100	50
12月27日(火)	大学教育カンファレンス in 徳島	徳島大学	106	0	106	65	22	19	3	0	93.8	106
1月												
1月19日(木)～20日(金)	次世代リーダー養成ゼミナール(第4回)	高知大学	12	0	12	0	12	0	8	0		10
1月25日(水)	シラバスブラッシュアップワークショップ	高知大学	1	0	1	1	0	0	1	0	100	30
3月												
3月2日(木)	「アカデミック・スキル」をどう教えるか	香川大学	0	0	0	0	0	0	0	0		50
3月7日(火)	「日本語技法」をどう教えるか	香川大学	0	0	0	0	0	0	0	0		50
3月8日(水)～10日(金)	ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ	徳島大学	0	0	0	0	0	0	0	0		8
3月15日(水)	愛媛大学教育改革シンポジウム	愛媛大学	0	0	0	0	0	0	0	0		無
3月27日(月)	能動的学習支援者必須！グループワークのためのファシリテーション入門	高知大学	0	0	0	0	0	0	0	0		30
3月30日(木)	TA講習	高知大学	0	0	0	0	0	0	0	0		無
講師派遣												
5月27日(火)	講義VTR簡単作成ワークショップとアクティブ・ラーニングへの活用	新居浜工業高等専門学校	36	0	36	36	0	0	1	0	96.7	36
5月31日(火)	事例から考えるハラスメント	高知学園短期大学	55	0	55	47	8	0	1	0	100	55
6月7日(火)	高専生を元気にする学生指導法のコツ	弓削商船高等専門学校	14	0	14	14	0	0	1	0	92.9	14
6月9日(木)	SPOD課題発見コンサルテーション	松山東雲女子大学・松山東雲短期大学	16	0	16	11	5	0	1	0	93.3	16
6月30日(木)	学生が輝くFDの実践事例	松山大学・松山短期大学	26	0	26	26	0	0	1	0	100	26
7月5日(火)	学生の主体性を促す学習支援	香川短期大学	55	0	55	43	12	0	1	0	100	55
7月15日(金)	身近なデータを活用した教育改善	徳島工業短期大学	24	0	24	18	6	0	1	0	100	24
8月2日(火)	身近なデータを活用した教育改善	阿南工業高等専門学校	16	0	16	16	0	0	1	0	87.5	16
8月8日(月)	後輩の成長を促すコーチング	愛媛県立医療技術大学	35	0	35	31	4	0	1	0	86.7	35
8月29日(月)	効果的なeラーニングの活用方法	香川県立保健医療大学	35	0	35	33	2	0	2	0	97.1	35
9月1日(木)	今すぐ役立つ授業Tips アクティブ・ラーニングのスタート	高知工業高等専門学校	19	0	19	19	0	0	1	0	100	40
9月5日(月)	大学組織を理解する	高松大学・高松短期大学	25	0	25	2	23	0	1	0	100	25
9月5日(月)	今すぐ役立つ授業Tips アクティブ・ラーニングのスタート	四国大学・四国大学短期大学部	43	0	43	42	1	0	1	0	97	43
9月8日(木)	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりのポイント	徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部	32	22	54	48	6	0	2	1	97.9	54
9月14日(水)	講義に小グループ・ペア学習を取り入れた授業デザイン	愛媛大学	12	0	12	12	0	0	5	0	100	32
9月15日(木)	学生の主体性を促す学習支援	今治明徳短期大学	16	0	16	9	7	0	1	0	100	16
9月20日(火)	ディープラーニングに誘うアクティブ・ラーニングの手法 ～物理、化学の実践例より～	聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部	36	0	36	36	0	0	1	0	90.3	40
9月27日(火)	大人数講義を魅力的にするテクニック	徳島大学	14	0	14	14	0	0	1	0	100	40
9月28日(水)	学生の主体性を促す学習支援	環太平洋大学短期大学部	15	0	15	9	6	0	1	0	100	15
9月29日(木)	ディープラーニングに誘うアクティブ・ラーニングの手法 ～物理、化学の実践例より～	香川大学	16	0	16	15	1	0	1	0	92.9	16
10月31日(月)	大学組織を理解する	高知大学	43	0	43	13	30	0	3	0	95	43
11月24日(木)	ティーチング・ポートフォリオ入門～教育実践のリフレクション～	高知県立大学・高知短期大学・高知工科大学	6	2	8	8	0	0	1	1	87.5	8
合 計			1,612	169	1,781	1,046	662	73	300	23	97	3,204